

地域志向の看護力育成

キーワード：訪問看護、教育プログラム、地域志向

領域・氏名

看護（在宅看護学） 教授／ 川原瑞代

概要

在宅療養が推進される中、地域包括ケアの中で力を発揮できる看護師の育成が求められています。地域を志向した看護力の現状や課題の分析や地域特性とニーズをふまえた、地域志向看護教育プログラムの開発等に取り組んでいます。

具体的な内容

「地域特性に応じた地域連携の実際」「訪問看護ステーションの機能強化に関わる実態」「新卒訪問看護師育成のための標準プログラムの開発と検証」等について、宮崎県、宮崎県看護協会、訪問看護ステーション、医療機関等と協力し実践活動や研究活動に取り組んでいます。段階的な教育プログラムの作成や研修体系の構築の中でも特に、OJTとOff-JTが連携した、新卒訪問看護師の教育の在り方が近年の重要なテーマです。

一般的に、経験豊富な訪問看護師が就業すると考えられている訪問看護ステーションですが、療養者や家族のニーズが多様化し、訪問看護人材の不足が深刻な問題となっており、新卒訪問看護師の養成には大きな期待が寄せられています。これまでの取組で、それぞれの成長に合わせた支援の重要性や課題、新卒訪問看護師や管理者、プリセプターへの支援の重要性、育成プログラムの有用性などが明らかになっています。

Information（情報）

専門職向けには在宅看護、地域包括ケア、地域志向の看護力などについての研修、一般の方向けには高齢の方への介護や健康づくり等の研修に携わっていますので、お問い合わせください。また、新卒訪問看護師育成に興味のある方、ぜひお知らせください。